



◆防災対策について

①能登半島地震をうけて食料等の区内備蓄物資の拡充を。②災害時に段ボールベッドを予定どおり供給されるか不透明。区内備蓄を。③耐震化助成制度の額は引き上げ対象の拡大を。リフォーム等と併用できる制度に改善を。

◆危機管理 ①携帯トイレやアレルギー対応食等を増量等充実。②民間事業者と協定を締結し、実効性を確保。現時点で区が備蓄する考えはない。

◆都市整備 ③今後、国の補助制度の改正動向注視し検討等。

◆マイナ保険証について ①来年9月まで現行保険証が使用可能なことや資格確認が発行されること等正確な情報の周知を。②現行保険証の廃止の中止を国に求めよ。

◆区民 ①10月に国保加入世帯を対象にリーフレット送付等、

◆区長の基本姿勢について ①今回の南海トラフ地震臨時情報発表を受けて、区民に対し災害への備えの重要性の周知啓発を。②ゲリラ豪雨に備えて、内水氾濫の予測を事前に周知する取組を。

◆副区長 ①区民一人一人が災害を自分事として捉え、行動変容につながるよう、伝わる周知に努め、災害対策の強化に取り組む。危機管理 ②気象情報を収集し、ホームページ等により即時、情報を発信。

◆今後の保育需要について ①保育に関する保護者のニーズは年々変化。保育を必要とする年齢層の増減等に合わせ、適切に対応することは必要。0歳児の必要定員数について現在の区の考えは。②保護者が望む安定的で継続的な保育が可能な環境の整備を。

◆区長 ①②様々な子育てニーズを抱える方が必要なサポートを受け、他の従業員と共に働き活躍する社会的企業

◆働く人の処遇改善について

①会計年度任用職員の任用上限回数撤廃を。②区として公契約条例の制定を。

◆人事戦略 ①国の動向踏まえ、見直しを検討。②考えはない。

◆ジェンダー平等について ①男女の賃金格差は、正

◆能登半島地震をうけての防災対策の強化を

◆日本共産党練馬区議団 島田 拓

①セーフティネットである区立デイサービスは持続を。②富士見台特養の廃止は、民営化の議論の中で、大規模改修は区が責任を持って進めると説明していた約束を反故にするもの。計画は見直し。

◆高年齢施策 ①廃止する計画を見直す考えはない。②富士見台特養と関町特養を合築する

◆屋外運動施設や公園等に日差しから守る屋根等の確保を。②酷暑が続く中、今後の学校施設におけるプールの在り方の見直しが必要。水泳授業は民間施設等との連携を。

◆子ども視力低下について ①1校1プールの設置を見直し、近隣校との共同利用、区立・民間プールの活用に向けてモデル事業を実施。実現に向け検証を進める方針。

◆保護司と再犯防止について ①民間ボランティアとして地域で支える保護司が、面接中に殺害される事件が他市で発生。区が以前から区立施設等で面接中の計画に位置付け

◆熱中症について

◆ふるさと納税について

①ふるさと納税制度に対する区長の認識と行動は。②体験型返礼寄附の拡充を。

◆区長 ①住民自らが住民サービスの経費を負担するという住民自治の大原則を破壊するもの。特別区長会全体として制度廃止の機運醸成に向け取り組む。副区長 ②魅力的な体験プログラム等を検討。

◆福祉施策について ①東京都練馬児童相談所の開設から3か月が経過。現状の取組は。②困難な問題を抱える女性への居場所事業実施に当たっては、女性支援に取り組む区内事業者と協力を。③国の制度改正等を踏まえ、積極的な住宅要配慮者の住まい確保支援に取り組むべき。

◆練馬区モデルのさらなる拡充を！

◆防災まちづくりについて ①防災研修で男女問わずに女性の視点を踏まえた講座を実施を。②災害時の子どもへのケアは。③区在住外国人等対応のため、避難所の多言語表記や、やさしい日本語を用

◆地域活動倉庫について ①共同親権導入は影響範囲が多い。全職員への研修実施を。②支援現場のトラブルに備え対策を。③DV加害者向けプログラムの実施を。④子どもの視点に立ち、共同養育計画や子ども意見の聞く仕組みづくり等の検討を。

◆まちづくりと交通対策について ①平成つづじ公園では民間のノウハウ等を活用し管理方法検討。②節目ごとに周知。意見聞き進める。③周辺公園の特色等踏まえ取り組む

◆環境 実施する考えはない。①若者の孤独死に関する報道にあるような若者の実態を把握しているか。②二十歳のついでフルタイム引換券等をギフトにしては。③令和3年の区内単身世帯自宅死亡者で、39歳以下の若者は34人。④果物を使用した加工品等、商品拡充に努める。

◆情報政策とガバメントクラウドについて ①システム構築に携わる人材の確保や育成計画は。②システム標準化により区独自サービスや取組が難しくなる等問題があるのでは。

◆副区長 ①ICT職の採用や都との職員派遣、研修等でスキルアップにつなげている。②自治体独自のサービスについて機能の改変や追加は可能

◆共同親権の問題点について

◆共同養育計画：別居や離婚をする際に、共同養育に関する条件やルールをまとめたもの。

◆一般質問(要約)

◆ジェンダー主流化について ①ジェンダー平等等が主目的でない事業においても、ジェンダー予算の視点をペー

◆子どもたちのためにジェンダー平等な社会を

◆子ども視力低下について

◆保護司と再犯防止について

◆熱中症について

◆防災・避難所について

◆地域活動倉庫について

◆まちづくりと交通対策について

◆環境

◆情報政策とガバメントクラウドについて

◆共同親権の問題点について

◆共同養育計画：別居や離婚をする際に、共同養育に関する条件やルールをまとめたもの。

◆PARK・PFI：公算設置管理制度的こと。都市公園において飲食店、売店等の公園利用者の利便性の向上に資する公園施設の設置と、設置した施設から得られる収益を活用して、その周辺の園路、広場等の整備等を一体的に行う民間事業者を公募により選定する制度

◆倉庫は使い勝手のよいものに。①氷川台駅周辺地区の地区計画検討会の取組状況は。②自転車駐車場の収容台数確保は。②シェアサイクル社会実験の目的と効果は。③電動キックボードの交通安全啓発を。④新たな公共交通手段としての可能性を検証。着実に利用増。③今後、安全講習会開催。

◆都市整備 ①今後オープンハウス等開催等。④用地取得。立体的施設の整備検討。

◆地域文化 アウトリーチ型の事業充実を予定。訴求力のある広報を展開し、魅力発信。

◆区内の産業振興について ①緊急経営支援特別貸付の実績と終了の理由は。②デ

◆防災まちづくりについて ①防災研修で男女問わずに女性の視点を踏まえた講座を実施を。②災害時の子どもへのケアは。③区在住外国人等対応のため、避難所の多言語表記や、やさしい日本語を用

◆地域活動倉庫について ①共同親権導入は影響範囲が多い。全職員への研修実施を。②支援現場のトラブルに備え対策を。③DV加害者向けプログラムの実施を。④子どもの視点に立ち、共同養育計画や子ども意見の聞く仕組みづくり等の検討を。

◆まちづくりと交通対策について ①平成つづじ公園では民間のノウハウ等を活用し管理方法検討。②節目ごとに周知。意見聞き進める。③周辺公園の特色等踏まえ取り組む

◆環境 実施する考えはない。①若者の孤独死に関する報道にあるような若者の実態を把握しているか。②二十歳のついでフルタイム引換券等をギフトにしては。③令和3年の区内単身世帯自宅死亡者で、39歳以下の若者は34人。④果物を使用した加工品等、商品拡充に努める。

◆情報政策とガバメントクラウドについて ①システム構築に携わる人材の確保や育成計画は。②システム標準化により区独自サービスや取組が難しくなる等問題があるのでは。

◆副区長 ①ICT職の採用や都との職員派遣、研修等でスキルアップにつなげている。②自治体独自のサービスについて機能の改変や追加は可能

◆共同親権の問題点について

◆共同養育計画：別居や離婚をする際に、共同養育に関する条件やルールをまとめたもの。

◆共同養育計画：別居や離婚をする際に、共同養育に関する条件やルールをまとめたもの。

◆各種支援の在り方について

問 ①生活困窮者の居場所支援で積極的に個人にセラピー等を行っているか。②自然との触れ合いはウエルビーイングにつながる。練馬区らしい都市農業やみどりの強みを生かした取組を。③子ども家庭支援センターで親の成長につながる支援は。④対人援助を行う職員や教員へのコミュニケーション力向上の取組は。

福祉

①心理的なケアを含めた支援を実施。②今後も地域の資源を生かした支援の充実を検討。教育長 ③都児相と連携し、保護者が学べるケアプログラム実施等。④都等が実施する研修受講等により、支援技術の向上を図っている。

◆心の健康診断について

問 ①国保加入者に年1回のメンタルの状態確認を。②ポジティブ心理学等、心の健康

◆幼稚園と保育園について

問 ①これまで、子どもたちの人格形成の基礎を培う重要な役割を担ってきた幼稚園は、園児数が減少。共働き家庭の増加等の社会的要因や保育園との支援制度の格差が影響と考える。区の状態認識は。②練馬こども園職員に対する家賃補助制度は「採用10年目まで」。制限の撤廃を。③定員充足率が下れば保育園の経営悪化につながる。経営悪化が問題となる前に戦略を検討する必要がある。区の場合は。④保育園の経営支援を行う窓口の設置を。⑤療育が可能な保育園実現の検討を。

教育長

①区の調査では約3割の保護者が預かり保育のある幼稚園に通わせたい意向。引き続き、各種支援を行い、各園が幼児教育・保育を安定して提供できるよう取り組む。

◆教育等について

問 ①教科書採択に子どもの意見の反映を。②教員採用試験の応募倍率が低下。教員の質の低下を招く重要な問題。教育委員会の課題認識と今後

◆産業経済

来年度に向け検討。維持・予防につながる講座等の増加を。③子どものメンタルの状況把握の方法は。自分を癒す方法を学ぶ機会を。区民 ①メンタルヘルスの重要性について加入者に啓発を検討。健康 ②各保健相談所で毎年講演会を開催。教育長 ③全児童生徒を対象にアンケート

一人ひとりが成長できる

コーチング支援を

練馬区議会日本維新の会 水上 明子

一人ひとりが成長できる。コーチング支援を。練馬区議会日本維新の会。水上 明子。1トを年3回実施。心の状態の把握に努めている。保健の授業で話し合いや実習を通じて学べるようにしている。

◆アニメを活用した施策について

問 アニメプロジェクト。大泉は区内で制作された句のアニメや練馬区が舞台の作品、声優を呼ぶ等新たな企画を。

◆子育て環境の向上について

問 ①児童クラブの事業内容・環境の向上を。②児童館は

◆子育て環境の向上について

②本来、国の責任で行うもの。引き続き、国等に拡充を求め。③第3期子ども・子育て支援事業計画で地域や年齢ごとの需給を踏まえ、様々なサービス供給量を示し、確保に取り組み。④保育課に各担当係を設け、相談に応じている。⑤療育は福祉的な援助。

未来に誇れる練馬に！ 伸ばそう練馬の力を！

練馬区議会自由民主党 佐藤 力

専門スタッフが必要なため難しい。引き続き、関係機関と連携し、必要な支援につなぐ。

◆教育等について

問 ①教科書採択に子どもの意見の反映を。②教員採用試験の応募倍率が低下。教員の質の低下を招く重要な問題。教育委員会の課題認識と今後

◆公園・緑地の在り方について

問 ①似たような公園が多い。ボール遊びや水遊び等機能を分けた特徴ある公園づくりを。②緑地をドッグランにする等、効果的な活用方法等の検討は。区長 ①②豊かなみどりに恵まれた、特色ある公園が数多

◆都市農業について

◆都市農業について

問 ①農家へのヒアリングは何を重点に聞いているのか。②必要に応じて支援の提案を。副区長 ①営農継続に必要な労働力の有無、農地貸借の意向等。②農業者のニーズに沿った支援を実施する。

◆トイレの環境改善について

問 生理用品を無料で提供するサービス導入と男女ともにサニタリーボックスの設置を。福祉 今後、生理用品の配布状況等を踏まえ、研究。

◆子育て環境の向上について

問 ①児童クラブの事業内容・環境の向上を。②児童館は

◆子育て環境の向上について

②本来、国の責任で行うもの。引き続き、国等に拡充を求め。③第3期子ども・子育て支援事業計画で地域や年齢ごとの需給を踏まえ、様々なサービス供給量を示し、確保に取り組み。④保育課に各担当係を設け、相談に応じている。⑤療育は福祉的な援助。

未来に誇れる練馬に！ 伸ばそう練馬の力を！

練馬区議会自由民主党 佐藤 力

専門スタッフが必要なため難しい。引き続き、関係機関と連携し、必要な支援につなぐ。

◆教育等について

問 ①教科書採択に子どもの意見の反映を。②教員採用試験の応募倍率が低下。教員の質の低下を招く重要な問題。教育委員会の課題認識と今後

◆区長の基本姿勢について

問 まちづくりは生活やコミュニティの在り方も含め住民との合意形成が不可欠。住民自身が決めるプロセスは自治意識向上につながる。考えは。企画 議会制民主主義のもとで、何が区民全体の利益かを判断するのは、区民の代表である区議会と区長の責任。それを前提に政策形成から実行段階まで区民の参加と協働の取組を実現することが必要。

◆防災について

◆防災について

問 マンション防災会の活動支援として防災マニュアル作成時の助言や配管チェックをする事業者との連携の必要性等、呼びかけが必要。考えは。危機管理 防災会の組織化やマニュアル作成等を支援して

◆経済対策とデジタル地域通貨について

問 ①区内労働者と業界の多様なマッチングの機会を提供すべき。②商店街の経済対策にデジタル地域通貨の検討を。産業経済 ①今年度、様々な業種の事業者と求職者をマッチングする交流会や合同説明会を実施。引き続き支援。②他自治体の動向を注視。

◆太陽光パネル設置義務化の問題点について

問 ①太陽光パネル設置のコスト負担が甚大。子育て世帯の負担軽減のためランニングコストの補助や補填を行う予定は。②地震発生時の発火や

◆地域公共交通について

問 女性運転手確保のために職場環境整備を行うバス事業者に対し、補助の実施を。都市整備 周辺区市と連携し、支援の在り方を議論する。

未来に誇れる練馬に！ 伸ばそう練馬の力を！

練馬区議会自由民主党 佐藤 力

専門スタッフが必要なため難しい。引き続き、関係機関と連携し、必要な支援につなぐ。

◆教育等について

問 ①教科書採択に子どもの意見の反映を。②教員採用試験の応募倍率が低下。教員の質の低下を招く重要な問題。教育委員会の課題認識と今後

◆区長の基本姿勢について

問 まちづくりは生活やコミュニティの在り方も含め住民との合意形成が不可欠。住民自身が決めるプロセスは自治意識向上につながる。考えは。企画 議会制民主主義のもとで、何が区民全体の利益かを判断するのは、区民の代表である区議会と区長の責任。それを前提に政策形成から実行段階まで区民の参加と協働の取組を実現することが必要。

◆防災について

◆防災について

問 マンション防災会の活動支援として防災マニュアル作成時の助言や配管チェックをする事業者との連携の必要性等、呼びかけが必要。考えは。危機管理 防災会の組織化やマニュアル作成等を支援して

◆経済対策とデジタル地域通貨について

問 ①区内労働者と業界の多様なマッチングの機会を提供すべき。②商店街の経済対策にデジタル地域通貨の検討を。産業経済 ①今年度、様々な業種の事業者と求職者をマッチングする交流会や合同説明会を実施。引き続き支援。②他自治体の動向を注視。

◆太陽光パネル設置義務化の問題点について

問 ①太陽光パネル設置のコスト負担が甚大。子育て世帯の負担軽減のためランニングコストの補助や補填を行う予定は。②地震発生時の発火や

◆地域公共交通について

問 女性運転手確保のために職場環境整備を行うバス事業者に対し、補助の実施を。都市整備 周辺区市と連携し、支援の在り方を議論する。

未来に誇れる練馬に！ 伸ばそう練馬の力を！

練馬区議会自由民主党 佐藤 力

専門スタッフが必要なため難しい。引き続き、関係機関と連携し、必要な支援につなぐ。

◆教育等について

問 ①教科書採択に子どもの意見の反映を。②教員採用試験の応募倍率が低下。教員の質の低下を招く重要な問題。教育委員会の課題認識と今後

◆区長の基本姿勢について

問 まちづくりは生活やコミュニティの在り方も含め住民との合意形成が不可欠。住民自身が決めるプロセスは自治意識向上につながる。考えは。企画 議会制民主主義のもとで、何が区民全体の利益かを判断するのは、区民の代表である区議会と区長の責任。それを前提に政策形成から実行段階まで区民の参加と協働の取組を実現することが必要。

◆防災について

◆防災について

問 マンション防災会の活動支援として防災マニュアル作成時の助言や配管チェックをする事業者との連携の必要性等、呼びかけが必要。考えは。危機管理 防災会の組織化やマニュアル作成等を支援して

◆経済対策とデジタル地域通貨について

問 ①区内労働者と業界の多様なマッチングの機会を提供すべき。②商店街の経済対策にデジタル地域通貨の検討を。産業経済 ①今年度、様々な業種の事業者と求職者をマッチングする交流会や合同説明会を実施。引き続き支援。②他自治体の動向を注視。

◆太陽光パネル設置義務化の問題点について

問 ①太陽光パネル設置のコスト負担が甚大。子育て世帯の負担軽減のためランニングコストの補助や補填を行う予定は。②地震発生時の発火や

◆地域公共交通について

問 女性運転手確保のために職場環境整備を行うバス事業者に対し、補助の実施を。都市整備 周辺区市と連携し、支援の在り方を議論する。

未来に誇れる練馬に！ 伸ばそう練馬の力を！

練馬区議会自由民主党 佐藤 力

専門スタッフが必要なため難しい。引き続き、関係機関と連携し、必要な支援につなぐ。

◆教育等について

問 ①教科書採択に子どもの意見の反映を。②教員採用試験の応募倍率が低下。教員の質の低下を招く重要な問題。教育委員会の課題認識と今後

◆区長の基本姿勢について

問 まちづくりは生活やコミュニティの在り方も含め住民との合意形成が不可欠。住民自身が決めるプロセスは自治意識向上につながる。考えは。企画 議会制民主主義のもとで、何が区民全体の利益かを判断するのは、区民の代表である区議会と区長の責任。それを前提に政策形成から実行段階まで区民の参加と協働の取組を実現することが必要。

◆防災について

◆防災について

問 マンション防災会の活動支援として防災マニュアル作成時の助言や配管チェックをする事業者との連携の必要性等、呼びかけが必要。考えは。危機管理 防災会の組織化やマニュアル作成等を支援して

◆経済対策とデジタル地域通貨について

問 ①区内労働者と業界の多様なマッチングの機会を提供すべき。②商店街の経済対策にデジタル地域通貨の検討を。産業経済 ①今年度、様々な業種の事業者と求職者をマッチングする交流会や合同説明会を実施。引き続き支援。②他自治体の動向を注視。

◆太陽光パネル設置義務化の問題点について

問 ①太陽光パネル設置のコスト負担が甚大。子育て世帯の負担軽減のためランニングコストの補助や補填を行う予定は。②地震発生時の発火や

◆地域公共交通について

問 女性運転手確保のために職場環境整備を行うバス事業者に対し、補助の実施を。都市整備 周辺区市と連携し、支援の在り方を議論する。

未来に誇れる練馬に！ 伸ばそう練馬の力を！

練馬区議会自由民主党 佐藤 力

専門スタッフが必要なため難しい。引き続き、関係機関と連携し、必要な支援につなぐ。

◆教育等について

問 ①教科書採択に子どもの意見の反映を。②教員採用試験の応募倍率が低下。教員の質の低下を招く重要な問題。教育委員会の課題認識と今後

◆区長の基本姿勢について

問 まちづくりは生活やコミュニティの在り方も含め住民との合意形成が不可欠。住民自身が決めるプロセスは自治意識向上につながる。考えは。企画 議会制民主主義のもとで、何が区民全体の利益かを判断するのは、区民の代表である区議会と区長の責任。それを前提に政策形成から実行段階まで区民の参加と協働の取組を実現することが必要。

◆防災について

◆防災について

問 マンション防災会の活動支援として防災マニュアル作成時の助言や配管チェックをする事業者との連携の必要性等、呼びかけが必要。考えは。危機管理 防災会の組織化やマニュアル作成等を支援して

◆経済対策とデジタル地域通貨について

問 ①区内労働者と業界の多様なマッチングの機会を提供すべき。②商店街の経済対策にデジタル地域通貨の検討を。産業経済 ①今年度、様々な業種の事業者と求職者をマッチングする交流会や合同説明会を実施。引き続き支援。②他自治体の動向を注視。

◆太陽光パネル設置義務化の問題点について

問 ①太陽光パネル設置のコスト負担が甚大。子育て世帯の負担軽減のためランニングコストの補助や補填を行う予定は。②地震発生時の発火や

◆地域公共交通について

問 女性運転手確保のために職場環境整備を行うバス事業者に対し、補助の実施を。都市整備 周辺区市と連携し、支援の在り方を議論する。

未来に誇れる練馬に！ 伸ばそう練馬の力を！

練馬区議会自由民主党 佐藤 力

専門スタッフが必要なため難しい。引き続き、関係機関と連携し、必要な支援につなぐ。

◆教育等について

問 ①教科書採択に子どもの意見の反映を。②教員採用試験の応募倍率が低下。教員の質の低下を招く重要な問題。教育委員会の課題認識と今後